

クマ財団「クリエイター奨学金・第8期生」募集について

応募を希望する学生はホームページ

(<https://kuma-foundation.org/scholarship/>)で詳細を確認のうえ、

財団へ直接応募をして下さい。

応募期限：(前期) 令和6年1月21日(日)

(後期) 令和6年3月24日(日)

第8期生募集

AI時代の新たなクリエイター支援へ

クリエイター 奨学金 【AI】

公益財団法人 クマ財団

CREATORS SCHOLARSHIP APPLICATION GUIDELINES

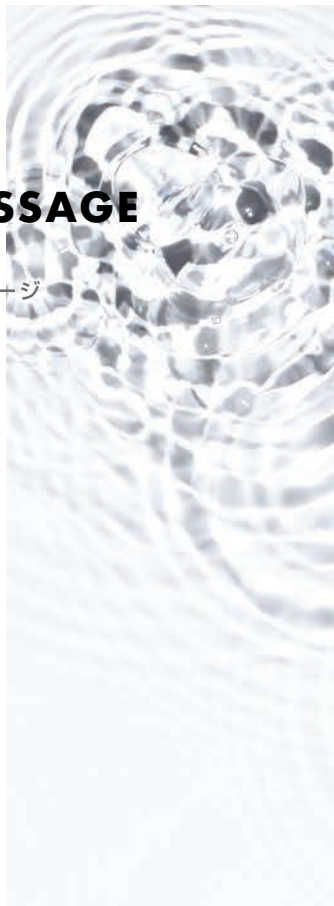


KUMA
FOUNDATION
クマ財団



MESSAGE

メッセージ



創造性が共鳴し合う、世の中に

クマ財団は、2013年の設立以来、返済義務を負わない年間120万円の給付型奨学金制度を通じて、美術、現代アート、テクノロジー、音楽、建築など29に及ぶ分野における累計303名の若手クリエイターを支援してまいりました。本年度も、若き才能を発掘し、あらゆるジャンルの垣根を超えて人の持つ無限の創造性を支援していくため、第8期生の応募を開始いたします。

現在、AI技術の台頭と普及によって社会は大きな変革期を迎えています。

クリエイターもまた時代のうねりを受け、表現やあり方に転換を迫られる立場にあります。これからの創作活動においてAI技術を見捨てることはできません。一連の変化を敵対視する流れもありますが、私たちクマ財団はAI技術の台頭は創作活動の本質に影響を与えるのではなく、むしろ人々の新たな創造の可能性を切り拓く機会である、と考えます。

これらの考えから、第8期生となる本年度は、奨学金の名称を「クリエイター奨学金 (AI)」へと変更いたしました。

選考に関してはこれまでと変わらず、ジャンル不問、25歳以下の学生クリエイターを対象に募集いたします。一方で、とりわけAI技術を活用して自己の創作に新たな次元を加えようと試みる挑戦的なクリエイターの姿勢に対して、積極的に応援していきます。

これは、予測困難な時代の変化に対応する能力を耕し、育み、生き抜くことに重点を置く、クマ財団から次代のクリエイターに向けたひとつのメッセージであります。また、この転換は、自身の創作の指針を見失わず、次の段階へ進もうとするクリエイターの在り方を励まし、支える伴走者のあるべき姿である、と考えています。

変化していく社会に大きな波紋となる一石を投じる、クリエイターのみならずみなさまからの応募をお待ちしております。

CREATORS SCHOLARSHIP

クリエイター奨学金 (AI) とは？

ジャンル不問、U25の若手クリエイター

アート、テクノロジー、エンターテインメントなどジャンルを問わず、自ら創作活動を行う25歳以下の学生クリエイターを対象とした、返済義務を負わない「給付型奨学金」です。AIツールの利用有無に関わらずご応募いただけます。



年間給付額



募集人数



対象年齢

創作活動を通し、世の中に新たな価値を創出する者を「クリエイター」と定義し、幅広いジャンルの学生クリエイターを支援しています。

採択ジャンル **29** 種



REQUIREMENTS

応募資格

USE OF ARTIFICIAL INTELLIGENCE

AI の活用について

UNIQUENESS

クリエイター奨学金の特徴

次のすべてに該当する者とします。

- 01** 2024年4月に、高専4年生以上及び専攻科、専門学校、短期大学、大学、大学院に在籍する学生。
- 02** 2024年4月1日時点で25歳以下の者。
 - ・新たな価値創造を目指し、自ら創作活動をしている者。
- 03** 未開発な領域に挑戦し、新しい価値を創造しようとしている者。
 - ・伝統文化から新たな価値を創ろうとしている者。

AI ツール活用、歓迎

AI ツールは創作活動の本質に影響を与えるものではなく、今後のクリエイターが自身の不足している技術を補うため、または得意な領域をさらに強化するために有用であると考えます。

具体的な活用方法としては下記を想定しています。

- ▶ **幅広く活動に AI ツールを取り入れる者**
(例：AI ツールを用いてポートフォリオや企画書を作成、翻訳するなど)
- ▶ **AI ツールを用いた創作活動を行う者**
(例：AI ツールを使用して執筆や作画の着想を得るなど)
- ▶ **AI 技術の研究や技術開発に携わる者**
(例：AI を用いた画像認識・音声認識の研究・制作をするなど)

ツールの活用方法に問わず制作においてご自身の創造性や表現が主体であることを重要視します。また、作品画像のみでは AI ツールの利用状況を判断することは困難であるため、応募資料内で活用方法などについて記載していただきます。

*AI ツールを利用して作成したデータや作品を、そのまま自身の作品として提出することや、複製・トレースしたものは認めません。
活用方法の詳細については必ず裏面の特設サイトをご確認ください。

クリエイター奨学金では、年間給付金のみならず年間カリキュラムとして関連プログラムを提供します。

- ▶ **キックオフイベント**
奨学生同志の顔合わせの場として、またクリエイター同志の繋がりの機会としてキックオフイベントを開催します。自己紹介やワークショップを通じて、ジャンルの枠を超えた交流から、新たな出会いや視点の獲得を支援します。
- ▶ **KUMA CAMP**
東京・六本木に位置するクマ財団ギャラリーにて開催するグループ展に向けて合宿を行います。グループごとの親睦を深めるほか、展覧会の具体的なディスカッションを行います。
- ▶ **KUMA experiment**
クマ財団ギャラリーにて、創作活動の成果発表の場としてグループ展の機会を提供します。現代アート、先端テクノロジー、エンターテインメントのほか、ジャンルの枠を超えた作品が集まることで、広く社会と繋がりを支援します。

*内容は変更の可能性もございます。予めご了承ください。



KUMA experiment 2022-2023

HOW TO APPLY

応募方法

詳細はこちらの「QRコード」から

特設サイトにて応募詳細をご確認の上、エントリーをお願いいたします。



特設 WEB サイトを確認

クマ財団 WEB サイトからエントリー

必要資料を提出(容量制限あり)

- * 以降はエントリー後のご連絡をお待ちください。
- * 本奨学金は、WEB エントリーのみの受け付けとなります。

前期 2024 1.21 SUN 後期 2024 3.24 SUN

前期後期それぞれ、書類選考、最終選考を経て、5月末日に8期合格者を決定いたします。

※毎年多くの応募をいただいております。単一日程での選考が難しいため、前期・後期に分けております。選考内容は同様のものとなります。

CONTACT

お問合せ先

公益財団法人クマ財団 事務局

Mail | contact@kuma-foundation.org
URL | <https://kuma-foundation.org>

「奨学生」の情報、及び、財団の情報は、Web サイトより取得してください。

[クマ財団](#) [検索](#)